



大浦小学校の授業に参加



地域の清掃活動でこみ拾い



移住前にオンラインで子ども達と交流



自治会長に地域のことを教えてもらう

大浦地域

今年7月に神奈川県川崎市から野原地区に移住されたブリトニーさんとノラさん。テレワークのため、どこからでも仕事ができる中、国内の

数ある候補地から舞鶴を選択した。自然など地理的な側面はもちろん、地域全体で移住に関するサポートを行ったことも決め手の一つ。地域の人も移住を歓迎し、ブリトニーさん、ノラさんも積極的に交流している。

テレワークで家にこもりがちになるので、ご近所付き合いはともうれしい

始まっていきます

地域での共生

加佐地域

令和2年に日本人の夫とシンガポールから大俣地区に移住されたキレンさん。地域でシンガポール料理店を営んでいるが、開店は地域の人の協力が実現した。店舗は地域の集会所を借り、改修して使用している。また

お店以外でも、シンガポール料理教室を開催するなど、地域と積極的に交流している。

自分の時間がほしい時はその時間を作ることで、つながりを作るように思ったら近所の人とつながれる。「ちょうどいい」舞鶴の環境はとても好きです。引っ越してきた時から、地域の皆さんは温かく迎えてくれてとても親切でした。何か困ったことがあれば近所の人

が気付いて助けてくれます。今では、米や野菜や肉なども分けてくれます。いつも親切にしてくれる地域の皆さんのために、私にできることは何かをずっと考えています。今後は高齢者のお宅へ温かい料理を届けたり、閉店時間は店内を交流スペースとして開放したりして、受けた恩を返してまいります。

風の料理を提供するカフェを開いてみたいです。



(左)ブリトニーさん
アメリカ出身
(右)ノラさん
フランス出身



最初は外国人なのでしゃべりにくいかな、ちゃんと会話できるかなって不安だったけど、会ってみるとすごく陽気で優しく、話しやすかったです。外国人が周りにいなくて、日本人としか話をしたことがなかったので、外国人が近くに来てくれてドキドキしたけれど、うれしいです。カフェをやりたいって言っていたので、今からとても楽しみです。小学校の授業に来てくれた時には、大浦のことを真剣に考えてくれてることを知りました。今度は英語を教えてもらったり、日本語を教えてあげたり、外国の文化も知りたいです。



大浦小学校
5年(左)亀井 湊翔 くん、(左中)高井 啓生 くん、
(右中)松尾 陽菜 さん、6年(右)靴谷 鈴音 さん



キレンさん
シンガポール出身



シンガポール料理店
「MON」

地域の声 井上綾子さん

何かあればお手伝いに行っています。キレンさんは人懐っこくて、初対面でも誰とも仲良くなれる人です。その人柄や、娘と同じくらいの年齢なこともあって「綾子さん頼むよ」って言われると、つい引き受けてしまします。両親が遠方のため細かい事もあると思うので、少しで

も力になってあげたいと思います。今では地域にすっかり溶け込んでいて、昔からずっと大俣に住んでいる人みたいです。若い人が地域に入ってきてくれると活気が出るので良いですね。キレンさんが移住して来られて良かったです。

地域の声